

株主の皆様へ 第54期 中間報告

（平成25年4月1日から）
（平成25年9月30日まで）



ムトー精工株式会社

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、第54期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の業績を取りまとめましたので、その概要をご報告申しあげます。

平成25年12月

取締役社長 **田中 肇**

営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の金融政策及び経済対策により、長く続いた円高から円安傾向へ転換し、輸出企業を中心とした企業収益の改善を背景に、設備投資は増加傾向にあり、雇用や所得環境においても緩やかに回復しております。また、世界経済において、米国経済は、製造業の新規受注増加など業績は大きく改善し、失業率の低下など雇用も回復を続けております。一方で、欧州諸国は金融不安から長期低迷し、中国をはじめ新興国においても経済成長が減速しており、中東地域での政情不安など依然として下振れ懸念が払拭されない状況が続いております。

当社を取り巻く業界では、デジタル家電、AV関連において、高性能なスマートフォン の普及によりデジタルカメラは販売不振が続く一方、テレビは地上デジタル放送移行完了後の市場縮小の継続、スマートフォンやタブレットとの競合によるPC需要の減少など引き続き厳しい状況が続く一方で、スマートフォンの新商品やタブレット端末向け部品、節電機能に優れた白物家電等に支えられて、底堅く推移しております。自動車関連では、国内販売において、ハイブリッドカー及び軽自動車は堅調であったものの、普通乗用車全体においてはエコカー補助金終了の影響で低迷しております。輸出向けにおいては、日中関係で落ち込んだ中国向けが改善傾向にあり、米国やその他地域向けも堅調に推移しております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、前期末からの円安基調が収益改善に寄与したことに加え、受注活動のさらなる推進、固定費の削減並びに業務効率の一層の改善を図るなど経営体質の強化を図ってまいりました結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は123億4千1百万円と前年同期と比べ6億3千6百万円(5.4%)の増収、営業利益は1億8百万円と前年同期と比べ7千1百万円(39.7%)の減益、経常利益は2億2千3百万円と前年同期と比べ4千5百万円(25.4%)の増益、四半期純利益は1億9千4百万円と前年同期と比べ1億3千1百万円(208.0%)の増益となりました。

なお、セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、主要事業の内、ビデオカメラやデジタルカメラのAV関連が依然として減少傾向にあるものの、カーナビゲーションやエアコンなどの自動車関連は堅調に推移し、ペン機能を搭載したノートパソコンやタブレット端末が海外において需要が拡大したことにより電子ペン関連製品の売上が好調に推移した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて108億9千6百万円と前年同期と比べ11億4千3百万円(11.7%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は1億1千2百万円と前年同期と比べ2千9百万円(35.5%)の増益となりました。

② 精密プレス部品事業

当セグメントにおきましては、デジタルカメラ全体の販売不振の中、付加価値の高いデジタル一眼レフカメラの新商品販売は伸び悩み、関連のプレス部品の受注が減少した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて13億7千7百万円と前年同期と比べ6億1千5百万円(30.9%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は1千6百万円(前年同期はセグメント利益(営業利益)7千6百万円)となりました。

③ プリント基板事業

当セグメントにおきましては、設計業務にて、複写機関連が大きく受注を伸ばし、検査業務においては、車載関係、パッケージ関係が堅調に推移したものの、集中的な取組みを行っていたパッケージ基板の設計は大きく減少した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて1億4千2百万円と前年同期と比べ6百万円(4.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は1千2百万円と前年同期と比べ7百万円(36.3%)の減益となりました。

当期の中間配当につきましては、去る11月8日開催の取締役会におきまして、1株につき8円をお支払することを決定しております。

当社グループでは、今後におきましても、取引先の要求に対して、高技術化、スピード化で対応できるよう、グループ全体で機敏な営業展開に努めるとともに、積極的に新規分野への進出を視野に入れ事業活動を展開してまいります。

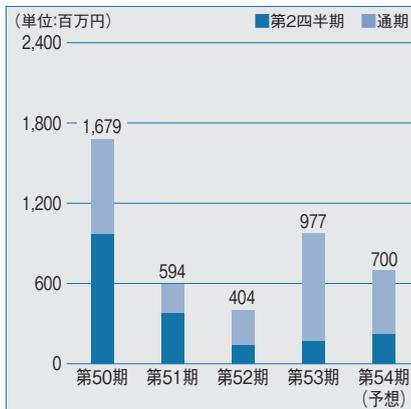
株主の皆様には、今後とも格別のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト (連結)

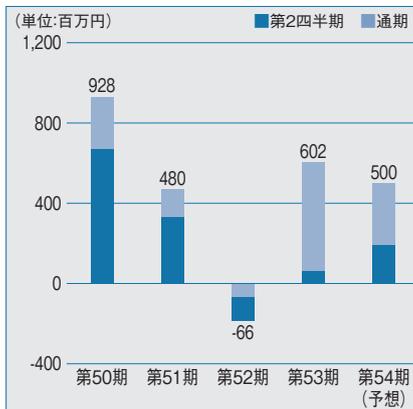
売上高



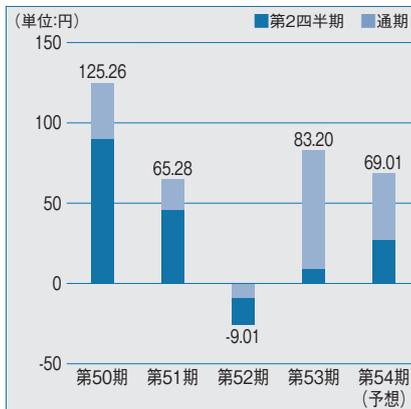
経常利益



四半期 (当期) 純利益



1株当たり四半期 (当期) 純利益



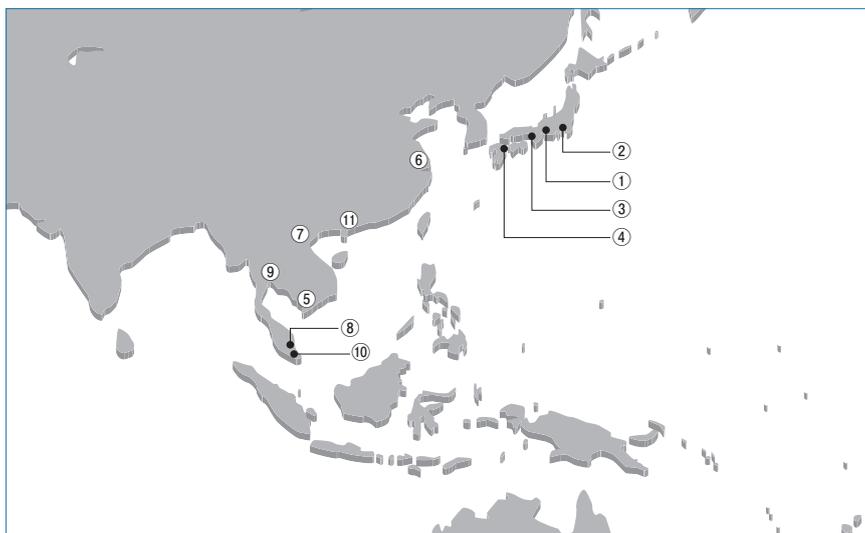
会社の概況

(平成25年 9月30日現在)

(1) 企業集団の主要な事業内容

- ① 合成樹脂製品の製造並びに加工販売
- ② 各種金型の製造並びに加工販売
- ③ 各種設計業務並びに技術支援等のサービス業務
- ④ プリント配線基板の設計、検査並びに販売
- ⑤ 音響機器、映像機器、光学機器、コンピュータ関連機器等の精密プレス部品製造並びに販売

(2) 国内外拠点



■国内拠点

- ① ムトー精工(株)
- ② 大英エレクトロニクス(株)
- ③ タチバナ精機(株)
- ④ ムトー精工(株)大分営業所

岐阜県各務原市鷺沼川崎町
東京都八王子市東浅川町
大阪府東大阪市若江東町
大分県速見郡日出町

■海外生産拠点

- ⑤ ムトーベトナムCO.,LTD.
- ⑥ 豊武光電(蘇州)有限公司
- ⑦ ムトーテクノロジーハノイCO.,LTD.
- ⑧ ハントンスプリングインダストリーズSDN.BHD.
- ⑨ ムトー(タイランド)CO.,LTD.

DONG NAI PROVINCE VIETNAM
中華人民共和国江蘇省太倉市
MELINH DIST HANOI VIETNAM
JOHOR,MALAYSIA
SARABURI, THAILAND

■海外販売拠点

- ⑩ ムトーシンガポールPTE LTD
- ⑪ 武藤香港有限公司

78 SHENTON WAY #25-02 SINGAPORE
TSM SHATSUI,KOWLOON,HONG KONG

(3) 株式の状況

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| ① 発行可能株式総数 | 30,000,000株 |
| ② 発行済株式の総数 | 7,739,548株(自己株式552,410株を含む) |
| ③ 当第2四半期会計期間末株主数 | 2,293名 |

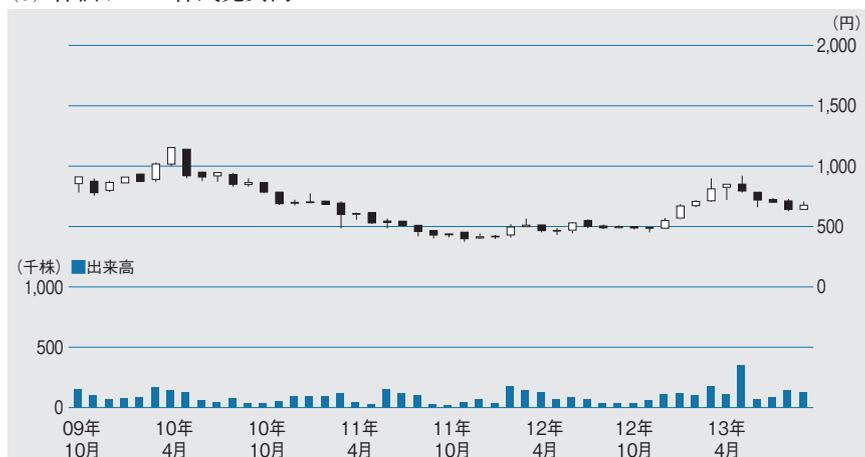
(4) 大株主の状況

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
	千株	%
武 藤 昭 三	448	6.2
ムトー精工従業員持株会	391	5.4
株式会社大垣共立銀行	328	4.6
船 橋 和 夫	304	4.2
株式会社十六銀行	270	3.8
名古屋中小企業投資育成株式会社	247	3.4
竹 田 和 平	231	3.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	220	3.1
田 中 肇	172	2.4
ムトー精工取引先持株会	156	2.2

(注) 1. 当社は、自己株式552千株を保有しておりますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

(5) 株価および株式売買高



(6) 取締役および監査役の状況

地 位	氏 名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役社長	田 中 肇	(注1)
代表取締役副社長	松 田 興 市	(注1)
常 務 取 締 役	熊 沢 健 次	技術・製造担当、品質保証責任者
取 締 役	玉 井 弘 之	営業部担当
取 締 役	森 桂 実	電子機器事業本部担当
常 勤 監 査 役	後 藤 桂 一	(注1)
監 査 役	大 久 保 等	弁護士 (注2)(注3)
監 査 役	服 部 道 郎	(注2)(注3)

- (注) 1. 担当および重要な兼職の状況欄の重要な兼職の状況は以下のとおりです。
- 田中 肇 ムトーベトナムCO.,LTD.、ムトーシンガポールPTE LTD、大英エレクトロニクス(株)、ムトーテクノロジーハノイCO.,LTD.、武藤香港有限公司、ムトー(タイランド) CO.,LTD.代表取締役および豊武光電(蘇州) 有限公司董事長
- 松田 興市 タチバナ精機(株)代表取締役
- 後藤 桂一 タチバナ精機(株)監査役、大英エレクトロニクス(株)監査役
2. 監査役大久保等氏および服部道郎氏の両氏は、社外監査役であり、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員であります。
3. 監査役大久保等氏は、弁護士として企業法務及び税務に精通しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。また、監査役服部道郎氏は、金融機関における長年の経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

四半期決算事項

四半期連結貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	(12,638,182)	流 動 負 債	(7,125,489)
現金及び預金	3,216,534	支払手形及び買掛金	3,088,249
受取手形及び売掛金	5,010,640	短期借入金	2,165,295
商品及び製品	906,683	一年内返済予定の長期借入金	723,448
仕 掛 品	901,835	未払法人税等	43,171
原材料及び貯蔵品	1,656,562	賞与引当金	185,953
未 収 入 金	546,436	そ の 他	919,372
仮 払 税 金	47,575	固 定 負 債	(2,199,899)
繰延税金資産	55,988	長期借入金	1,824,993
そ の 他	296,541	退職給付引当金	148,386
貸倒引当金	△615	役員退職慰労引当金	175,891
固 定 資 産	(10,005,895)	繰延税金負債	32,462
有形固定資産	(9,263,909)	そ の 他	18,165
建物及び構築物	2,534,655	負債の部合計	9,325,388
機械装置及び運搬具	3,459,192	純 資 産 の 部	
土 地	1,298,379	株 主 資 本	(13,381,383)
建設仮勘定	1,315,588	資 本 金	2,188,960
そ の 他	656,094	資 本 剰 余 金	2,235,713
無形固定資産	(253,459)	利 益 剰 余 金	9,354,298
投資その他の資産	(488,526)	自 己 株 式	△397,587
投資有価証券	324,923	その他の包括利益累計額	(△866,488)
繰延税金資産	223	その他有価証券評価差額金	40,738
そ の 他	166,264	為替換算調整勘定	△907,227
貸倒引当金	△2,885	少数株主持分	(803,794)
資産の部合計	22,644,077	純資産の部合計	13,318,689
		負債及び純資産の部合計	22,644,077

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		12,341,166
売 上 原 価		10,649,706
売 上 総 利 益		1,691,459
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,582,705
営 業 利 益		108,753
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 ・ 配 当 金	11,923	
為 替 差 益	76,834	
そ の 他	46,506	135,264
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	20,501	
そ の 他	324	20,826
経 常 利 益		223,191
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	1,476	1,476
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	1,254	
固 定 資 産 除 却 損	8,104	9,358
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		215,309
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	33,121	
法 人 税 等 調 整 額	2,825	35,947
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益		179,362
少 数 株 主 損 失		15,333
四 半 期 純 利 益		194,695

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たり四半期純利益27円05銭

四半期連結株主資本等変動計算書

(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

(単位：千円)

項 目	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成25年4月1日残高	2,188,960	2,235,713	9,217,563	△347,544	13,294,692
第2四半期連結累計期間中の 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当			△57,960		△57,960
四 半 期 純 利 益			194,695		194,695
自 己 株 式 の 取 得				△50,043	△50,043
株主資本以外の項目の 第2四半期連結累計期間 中の変動額(純額)					—
第2四半期連結累計期間中の 変 動 額 合 計	—	—	136,734	△50,043	86,691
平成25年9月30日残高	2,188,960	2,235,713	9,354,298	△397,587	13,381,383

(単位：千円)

項 目	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
平成25年4月1日残高	47,940	△1,137,091	△1,089,151	779,445	12,984,986
第2四半期連結累計期間中の 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当			—		△57,960
四 半 期 純 利 益			—		194,695
自 己 株 式 の 取 得			—		△50,043
株主資本以外の項目の 第2四半期連結累計期間 中の変動額(純額)	△7,201	229,864	222,663	24,348	247,012
第2四半期連結累計期間中の 変 動 額 合 計	△7,201	229,864	222,663	24,348	333,703
平成25年9月30日残高	40,738	△907,227	△866,488	803,794	13,318,689

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(自平成25年4月1日
至平成25年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前四半期純利益	215,309
2. 減価償却費	738,021
3. 有形固定資産除却損	8,104
4. 貸倒引当金の減少額	1
5. 賞与引当金の増加額	2,122
6. 退職給付引当金の減少額	△26,572
7. 役員退職慰労引当金の増加額	4,371
8. 受取利息及び受取配当金	△11,923
9. 支払利息	20,501
10. 有形固定資産売却損益	△222
11. 売上債権の減少額	2,537
12. たな卸資産の増加額	△259,824
13. 仕入債務の減少額	△294,141
14. 未払消費税等の増加額	28,337
15. その他	△94,590
小 計	332,032
16. 利息及び配当金の受取額	11,940
17. 利息の支払額	△19,817
18. 法人税等の支払額	△113,031
19. 法人税等の還付額	30,027
営業活動によるキャッシュ・フロー	241,151
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 定期預金の預入による支出	△222,507
2. 定期預金の払戻による収入	281,445
3. 有形固定資産の取得による支出	△607,608
4. 有形固定資産の売却による収入	1,741
5. 無形固定資産の取得による支出	△30,878
6. 投資有価証券の取得による支出	△740
7. その他	△386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578,933
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 短期借入金による純増減額	699,446
2. 長期借入金の返済による支出	△530,951
3. 自己株式の取得による支出	△50,043
4. 配当金の支払額	△58,081
5. 少数株主への配当金の支払額	△16,679
6. その他	△5,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,731
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	101,587
V. 現金及び現金同等物の増加(△減少)額	△198,462
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	3,113,494
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,915,032

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日
公告方法	電子公告 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告のホームページアドレス http://www.muto.co.jp/hp-data/koukoku.htm
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店